

「近代日本文学盛衰」



Writing Ground Zero (邦訳『グラウンド・ゼロを書く』)等の著書で日本でもよく知られるイェール大学名誉教授ジョン・W・トリート氏が新しい著書 *The Rise and Fall of Modern Japanese Literature* を刊行されることを記念し、トリート教授を招聘して「近代文学の〈終わり〉(fall)」に関するレクチュアを行います。またレクチュアの後には、古典文学研究の高木信氏・樋口大祐氏とともに古典文学と近代文学の差異の視点を交えながら、国際的視野のもとで日本近代文学史をどのように捉え直しうるのかについて、フロアを交えて議論を行います。来聴歓迎。入場無料です。

The Rise
and Fall of
Modern
Japanese
Literature

JOHN
WHITTIER
TREAT



●日時: 2018年1月31日(水) 15時⇒18時30分

●会場: 国際日本文化研究センター セミナー室2

●言語: 英語 (レクチュア)

日本語+英語 (質疑およびラウンドテーブル)

●プログラム:

15:00⇒16:30 [ジョン・トリート講演]

「近代文学の終わり」

16:30⇒17:00 [質疑]

17:00⇒17:15 [休憩]

17:15⇒18:30 [ラウンドテーブル]

ジョン・トリート、高木信 (相模女子大学)、

樋口大祐 (神戸大学)、坪井秀人 (司会、日文研)

ジョン・W・トリート

John Whittier Treat

日本近代文学、小説家。ワシントン大学教授等を経て、イェール大学教授 (現名誉教授)。主要著書には以下のものがある。 *The Rise and Fall of Modern Japanese Literature*. University of Chicago Press, 2018. (近刊)、『グラウンドゼロを書く—日本文学と原爆』 (法政大学出版会、2010)、 *Great Mirrors Shattered: Homosexuality, Orientalism and Japan*. Oxford University Press, 1999、 *Writing Ground Zero: Japanese Literature and the Atomic Bomb*. University of Chicago Press, 1995.

The Rise and Fall of
Modern Japanese Literature